

令和2年第8回真庭市教育委員会会議録

会議種類	定例会	
開催年月日	令和2年6月18日(木)	
開会及び閉会時刻	開会時刻	9:30
	閉会時刻	10:15
場所	真庭市本庁舎3階 会議室1	
会議録署名者	教育長 三ツ 宗宏	
	署名委員 常本 直史	
会議録作成者	教育総務課 主査 松尾 美由貴	

1 出席委員

職 名	氏 名	備 考
教 育 長	三 ツ 宗 宏	
教育長職務代理者	井 口 利 美	
委 員	常 本 直 史	
委 員	徳 山 周 一	
委 員	高 谷 絵里香	

2 出席した者

職 名	氏 名	備 考
教 育 次 長	赤 田 憲 昭	
教育総務課長	美 甘 英 之	
学校教育課長	橋 本 祐 一	
生涯学習課課長	佐 山 宣 夫	
図書館振興室長	谷 岡 理 江	
教育総務課主査	松 尾 美由貴	

3 傍聴人

な し

4 議事日程

日程	案 件	結 果
	開 会	三ツ教育長
第 1	教育長あいさつ	三ツ教育長
第 2	署名委員の指名について	常本委員
第 3	教育長諸報告	赤田教育次長
第 4	付議事件	
	議案第 18 号 真庭市社会教育委員の委嘱について	原案どおり可決
第 5	報告事項	
	令和 2 年度就学援助費、奨学金の状況について	承認
第 6	その他	
第 7	閉 会	

◆午前9時30分 開会

5 議事の概要

○三ツ教育長

それでは改めまして、これから第8回真庭市教育委員会を開催いたします。以下日程に従って進めてまいります。よろしくお願いいたします。

日程第1、教育長あいさつということです。

実は、今日高谷委員さんが来られた時、もう話したんですけれども、今、手元に別添で配らせて頂いたものがあるかと思えます。これは校長会というものが毎月あって、そこで配ったものですが、ほとんどしゃべらずに終わったものであります。

書いている通りなんですけれども、今回の新型コロナウイルス感染症ということに関して、我々は、後の対応で大変な部分もありますし、まだ終わったわけではないんですけれども、学ぶべきもの考えるべきものが非常に多いなということを感じているところであります。

まず一番に思うところは、地球という規模で考えた時に人間だけがバタバタしている。これが事実であると思えます。よく考えると人の在り方そのものが問われているんじゃないかと、そんなところを一番に感じているところであります。社会全体は新しい生活様式と言うことで、ソーシャルディスタンスとか言われていますけれども、それはそれで大事だとは思いますが、それと同時に、私たちは、教育に携わる人間として、次世代に何を作って何を引き継ぐのか。新しい社会っていうものをこれから描いていくことが大事なのではないかなと感じているところであります。

市長が、話されたことで私が感じたことだけ書いております。今回の新型コロナウイルス感染症というものは、様々な問題が見えるようにしたなということを感じております。特に感じるのは経済効率性とか所得とか、利便性、そういうものを過度に追求する中で、人間の在り方として大きな落とし穴があったのではないかなと。そのようなことを明らかにしている部分が、大きいと感じております。

同時に、今まで地方もミニ東京というような形で東京基準で物事が考えられていたわけですが、やはりこれでは成り立たないということが明らかになってきたのではないかと思います。

特に教育に引き寄せて言いますと、最初一斉臨時休業ということで、3月の頭から全国的に休業になりました。色々な疑問を感じながら、それぞれの自治体がそれに取り組んだわけなんですけれども、その後の文科省の通知を見ると、学校教育課長が一番よくわかってらっしゃると思うんですけれども、下りが同じなんです。地域の蔓延状況を踏まえ、それぞれの自治体が判断しなさい、国

では判断できないということなんです。

だから本当に地に足をつけて考える、ということが今の大人に求められているし、これからの時代を生きていく子供たちに求められているということを強く感じています。それはある意味言えば、東京基準の終焉なのだろうと。もう一度地方自治とか地方分権のあり方を考えていかなければいけないと感じています。

これは逆に考えればチャンスだと思っています。そこに書いたとおりでありますけれども、一つは、今回は流通とか医療を通じて自分以外の幸せを願う、あるいはそのために努力することの尊さということが、一定程度国民の間に共有されつつある。これは確かなものにしていかなければならないと感じています。

一つは真庭市のポテンシャルを活かすということ。これは、低密度であり、過疎であるかもしれないけれども、だからこそ活かすべき宝はいっぱいある。これを教育の場でいかに活かしていくかということ、これから考えていくことが大事だと感じています。

学校に戻して言いますと、心配しているのが、リスクが怖いという中で、本来繋がらなきゃいけないつながりがだんだん希薄になっていくことを危惧しています。もしも、と考えると、人を受け入れることを拒んだり、あるいは外に出て行くことを遠慮したり、配慮はいるんだけど、ここが切れていくと、本来作っていくべきネットワークが切れていくという怖さを持っていますので、その辺も考えながら、これからの教育を描いていけたらなと考えています。

少し時間をいただきましたが、もうコロナの話はここ3回ほど続けてしまったので、ここで終わりにしますけれども、そのようなことを今感じております。

今日もたくさんのご審議いただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

続いて、日程第2、署名委員の指名についてです。今日は常本委員さん、お願いします。

○常本委員

はい。

○三ツ教育長

日程第3です。教育長諸報告を教育次長よりさせていただきます。

○赤田教育次長

(資料により説明)

○三ツ教育長

報告をさせていただきました。委員の皆さんから何かお尋ね等ありますか。

○徳山委員

2件教えてください。1つは端末の一人一台というものはタブレットかということと、(2)の事故のところで天井の板が落下したというのは腐食してなのか、その原因が分かったら教えていただきたいと思います。

○赤田教育次長

最初の質問については、橋本課長から説明いたします。

○橋本学校教育課長

一人一台端末というのは、いわゆるノートパソコンみたいな形なんですが、くるっと回せばタブレットのような形にもなって使えるし、キーボードも使えます。学習上キーボードも必要になるので、キーボードも使えてタブレットの方でも使える2 in 1と言われるモデルとなっております。

(写真を提示)

○徳山委員

分かりました。だからWindowsってことですね。

○三ツ教育長

もう少し丁寧にお伝えしてもらえますかね。

○橋本学校教育課長

一人一台として購入するものはOS、オペレーションシステムについてはWindowsではなくGoogleChromeというものになります。お持ちのスマホとかにYouTubeとかGoogleとか入ってるかと思うんですけどもそれを基盤にしたモデルになっております。県内多くの自治体が今回WindowsではなくこのGoogleを入れるような形になっております。

なぜこのGoogleChromeを選んでいるかと言うと、一つは端末自体がWindowsの場合はデータをそのパソコンに収めたりする事になるんですけども、Googleの場合はGoogleCloudに全て管理をする。管理上もWindowsの場合はひとつずつの端末にワードやエクセルをインストールするという形なんです。Googleの場合はシステムの方に一つ入れてしまうと全部発信できる。全てそこでソフトの管理やデータの管理ができる。

従ってパソコンの構造自体が非常にシンプルで軽い。情報がすべてクラウド

なので、端末が盗まれることがあっても情報が漏れることがない。堅牢性についても低学年の子が使うことも考えて、物がしっかりしている。

そのような観点から今回 Windows ではなく GoogleChrome を選んでいるということです。

○徳山委員

わかりました。

○赤田教育次長

GIGA については後ほど協議会の方でもう少し補足をさせていただきます。

2 点目のご質問について天井板の落下について。これは校舎と体育館との間の渡り廊下のところの天井板なんですけれども、素材としてもものすごく軽い素材の板でして、ブロックではないですが、釘を使って固定するのではなく、溝を重ね合わせて組んでいる構造の天井となっております。

素材そのものは軽かったのですが、大事には至らなかったんですけれども、渡り廊下と他の場所でもこの組み方をしている箇所がありまして、他の所は補強のためのホチキス止めをしていたんですけれども、渡り廊下のところはそれができていなかったということです。

一つの小学校での事例でしたが、他の小学校につきましても、改めて危険箇所がないか点検をしていく必要があるかなと思います。つい先週の出来事です。網戸が落ちたのが 6 月 2 日、板が落ちたのが 6 月 15 日で、そういう事例が相次ぎましたので、点検の方を対応していきたいと思っております。

○徳山委員

対応というのは補強していくということになるんですか。

○赤田教育次長

そうですね。そういう対応をとるようになるかと思えます。

○美甘教育総務課長

今週土曜日に業者が入りまして修繕を行います。学校の他の箇所にも同じような場所がないか確認をして対応していきたいと考えております。

○三ツ教育長

安全管理は、学校での日常の安全点検と併せて、こういった事故が続いてますので、徹底していきたいと思っております。その他ありますか。よろしいですか。GIGA については後ほど詳しくということをお願いいたします。

続きまして日程第4、付議事件です。議案第18号 真庭市社会教育委員の委嘱についてお願いします。高谷委員さんが初めてなので、概要も含めて少し丁寧に説明をお願いします。

○佐山生涯学習課長

(資料の確認および説明)

社会教育法によりまして、社会教育委員を置くということが努力義務としてあります。真庭市としては現在、平成31年4月から令和5年3月31日の4年間として委嘱をさせていただいております。ただ全員で14名の委員さんがおられますがそのうち小学校長会の代表と中学校長会の代表とPTA連合会の代表の方につきましては充て職になっている関係で、役員さんが毎年変わるという事情がありまして、前任の方から受けて3名の方が変わられました。

よって、ここに変更案ということで、ご承認をいただきたいとあげさせていただいております。こちらの方の任期につきましては前任者の任期を引き継ぐ形となりますので、6月18日から5年3月31日の3年弱の任期であります。

分かりにくいかもしれませんが、以上であります。

○三ツ教育長

ただいま議案第18号の説明がありました。何かありますか。

○井口委員

資料の差し替えと何が変わっているのでしょうか。

○松尾主査

氏名の漢字が違っております。

○三ツ教育長

社会教育委員さんの仕事、何をされているかについてざっくりお願いします。

○佐山生涯学習課長

社会教育委員さんについては社会教育について助言をするという役割があります。地区ごとに委員さんを委嘱させて頂いておりますので、地域の社会教育の状況や様々な個人での活動による経験などからご助言を頂いております。また本来ですと、社会教育を推進していくための計画づくりということもしていただくようになりますが、なかなか計画づくりまでしているということはありません。過去には生涯学習基本計画などで、教育委員会からお願いをして方針として計画案を出されたことがあるんですが、事例としてはレアなケースにな

ります。そのようなことが主な役割になります。

今回については、教育長が学校運営協議会、コミュニティスクールを全校に設置していくのだという目標を掲げられて、職員もそれに向けて頑張っているんですが、社会教育委員さんも一緒になって学校に勉強しに行ったり、地域の方もおられるので、コミュニティスクールの設置が学校にできるように力添えを頂いて、今年度スタートしたばかりなんですけど、そういった取り組みもしていただいております。

国の社会教育法のことと市のことと、ごちゃまぜに説明させていただきましたが、役割とか活動状況についてはそのような状況であります。

○三ツ教育長

ご質問等ありませんか。それではお諮りいたします。議案第18号 真庭市社会教育委員の委嘱について、ご異議ございませんか。それでは異議なしということで本日原案可決ということでよろしくお願ひいたします。付議事件については以上であります。

続いて日程第5、報告事項であります。令和2年度就学援助費・奨学金についてお願ひします。

○美甘教育総務課長

(資料により説明)

奨学金に関しまして併せてお伝えさせていただきたいんですけども。

資料はないんですけども、コロナ対策ということで4月に奨学金を返還される方について返還を4月、5月分について猶予してはどうかということで、制度を設けました。その後にも追加して6月、7月というところまで期間延長したところなんですけれども、コロナ感染症の関係が経済的に長期化していく見込みもありますので、今年度、令和2年度については全部対象としていく方針で、こちらの猶予期間延長を再びさせていただいております。

現在7月分までの申請者の数としましては3件でございます。皆さん、猶予4ヶ月をフルに活用している状況であります。困っている方がいらっしゃるということで、申請も比較的簡単にできるこういった対応ができたらと思っております。

○三ツ教育長

就学援助費・奨学金について報告がありました。

就学援助について何かご質問ありますでしょうか。よろしいですか。続いて、奨学金の状況について、ご質問ご意見ありますか。

では令和2年度の現段階でそういう状況であるということをお知りおきくだ

さい。それでは報告事項は以上です。

続いて日程第6、その他です。何かありますでしょうか。会議の日の確認をお願いします。

○美甘教育総務課長

次回7月は16日木曜日です。その次の8月ですが、同じタイミングでいいますと13日か20日なんですが、13日はお盆ですし、20日は委員会が当たるかもしれない。

○三ツ教育長

教科書採択のテンポは問題ないですね。

○橋本学校教育課長

問題ないです。

○三ツ教育長

委員会を外してもらえるだろうか。

○美甘教育総務課長

常任委員会の中では初日なので大抵総務になるんじゃないかなと予想されるんですが、まだ決まってないので要請はできるかと思います。

○三ツ教育長

時間帯をずらすことは、お願いできますよね。

○美甘教育総務課長

そうですね。お昼から委員会にさせていただくことも可能かと思います。

○三ツ教育長

13日は避けたいな、できれば。皆さん20日はご予約いかがですか。午前午後あればどちらでも大丈夫です。それでは20日にしておきましょうか。それでは20日の9時半ということでご予約ください。その他何かありますでしょうか。

はい、それでは教育委員会の方は以上で終了いたします。

一同礼

(午前10時15分 閉会)